

黒岩小学校だより

R3-8号

令和3年10月21日発行

生活習慣をデータ化して改善していく取組

今、5・6年生は1人1台のスマートウォッチ（AppleWatch）を身につけています。これは、高知工科大学との連携事業により、児童の情報活用能力の育成を目指した実証実験による試みです。歩数などのヘルスデータを意識することで、自己の生活習慣を改善していく経験がデータを分析・活用する力を育むことにつながると考えています。



昔に比べて、今の子どもは歩かなくなったと言われていています。6月の子育て講演会で、早稲田大学・前橋明教授は、生活習慣の変化で子どもの歩数が大幅に減っていることを危惧していました。かつては一日12000歩以上活動していた子どもたちが、車社会の到来で歩く機会が減り、一日5000歩未満となっている現状があるようです。これに、テレビ・ビデオ・ゲームなどのメディア視聴による夜型化の進行で、自律神経が乱れた子どもが大幅に増えていると指摘していました。

スマートウォッチを身につけた5・6年生には、一日8000歩を目指そうと話しています。歩数がデータで示され、目標への到達具合を図で示してくれます。早速、歩数を意識して生活する姿が見られるようになってきました。運動量が増えれば、夜の寝付きも良くなります。今後、睡眠時間のデータ化により、夜更かしの改善にもつなげられたらと考えています。

基本的な生活習慣は、全てが連動しています。1つのことを改善することで、全てが良くなる「一点突破全面展開」を前橋教授も勧めていました。まずは、歩くことから始めたらどうかと考えています。朝の登校の際、子どもを車で送って来られる方も、少し手前で降りし、少しでも歩かすようにしてみませんか。

今月の論語

しのたま　　くんし　これ　おのれ　もと　しょうじん　これ　ひと　もと

子曰わく、「君子は諸を己に求む。小人は諸を人に求む。」

[意味]

孔子先生が、おっしゃった。

「君子は何事も自分の責任で行動する。小人は全ての責任を他人に押しつけてしまう。」

[解説]

徳のある優れた人は、自分で考えて行動します。もし失敗しても、反省してやり直します。しかし、徳の無い人は、失敗した責任を他人に押しつけてしまいます。失敗を人のせいにしては、いけません。

学校紹介リーフレットについて

本校の取組を広く知ってもらうことを目的として、学校紹介リーフレットを作成しました。タイトルにある「広く世界に雄飛するロマンを求めて」は、校庭にある「愛郷雄飛の像」に刻まれた文言からの引用ですが、学校運営協議会での決議により、今年度から「愛郷雄飛」を本校の校訓に位置づけています。

リーフレットでは、今年度力を入れて取り組んでいる「ICT活用力の育成」と「ふるさと教育の推進」を紹介するとともに、1学期に3～6年生合同で取り組んだ河川学習における「理想の柳瀬川を実現するための新しい遊び」の提案を紹介しています。



校庭にある「愛郷雄飛の像」は、小学校で学ぶ児童に、絶えず広く世界に雄飛するロマンを求めるとともに郷土を愛することのできる人間への成長を期待するシンボルとして、黒岩地域住民の総意として建てられたものです。

今、黒岩小学校で力を入れて取り組んでいることを、以下に紹介します。

○ICT活用力の育成
本校では、授業でのICT活用を積極的に取り組んでいます。1人1台のタブレット（iPad）を学習用具の一つとして活用し、疑問・関心を持ったことをインターネットで調べたり、調べたことをまとめて整理・発表したりしています。基礎・基本を着実に身につけるタブレットドリル学習にも積極的に取り組んでおり、その成果も現れています。プログラミング教育にも力を入れており、自分の考えを表現していく中で、学習への探究力を育てています。
また、5・6年生は、高知医科大学との連携事業により、人工知能のスマートウォッシュ（AppleWatch）を装着して、健康活用能力の育成を目指した実証実験に取り組んでいます。歩数などのヘルスデータを認識することで自己の生活習慣を改善していく経験が、データを分析・活用する力を習得ことにつながると思われています。
愛郷雄飛の像が目指す「世界に雄飛するロマン」には、学ぶ意欲と追求する方が必要です。黒岩小学校の教育で、その力を養いに付けていきたいと考えています。

○ふるさと教育の推進
愛郷雄飛の像が目指す「郷土を愛することのできる人間への成長」のためには、郷土を深く知ることが大切です。そこで本校では、地域を舞台に地域から学ぶ学習に積極的に取り組んでいます。佐川キュウリ・イチゴ・米などの栽培活動を行ったり、福元園祭り・四ツ白太刀踊りなどの伝統芸能を体験したりしています。
また、公益財団法人・河川財団の支援を受け、3～6年生合同で河川学習に取り組んでいます。学校のそばを流れる柳瀬川をフィールドにして、未来に探すべき川の姿を児童の視点から観察する学習を行っています。（観察参加）これらの取組を進めていくためには、保護者・地域のみさんの協力が欠かせません。そこで、学校と地域の連携を一層深めることを目的として、今年度からコミュニケーションの取組を始めましたところです。

裏面も見てね



の黒岩小学校

- 11月 1日（月）給食指導（3・4年）、委員会
- 3日（水）四ツ白仁井田神社太刀踊り
- 4日（木）林業体験（4年）
- 8日（月）ハローウォーク（～12日）、魚屋さんの料理教室（5・6年）
- 9日（火）防災学習
- 11日（木）あいさつ運動、集団宿泊学習（～12日、5年、工石山青少年の家）
- 15日（月）クラブ
- 16日（火）読み聞かせ
- 17日（水）木工教室（1・2年）
- 20日（土）人権・道徳参観日
- 22日（月）振替休日
- 27日（土）土曜授業日、人権フェスタ
- 29日（月）朝の読み聞かせ



運動会当日に学校が撮影したビデオをご希望の方にDVDの形でお譲りします。

ご希望の方は、校長・黒瀬までお知らせください。

-----きりとり-----
返信【黒岩小だより R3-8】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前（ ）